

令和3年度第1回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 令和3年4月19日（月） 16時30分～18時40分

場 所 WEB 会議（Microsoft Teams）

出席者 ■橋本委員長 ■伊藤委員 ■福岡委員 ■竹下委員 ■大矢委員
■藤谷委員 ■飯塚委員 ■三宅委員 ■原委員 ■阿食委員
（■が出席，□が欠席を表す）

委員以外の出席者 申請者（鎌田院生，安藤院生，池田院生）

- 本委員会は，本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 令和3年3月開催の令和2年度第5回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- （1）課題名：看取り期にある特別養護老人ホーム入所者への食事支援における熟練看護師の看護実践・・・・・・・・・・・・・資料1

橋本委員長から，資料1のとおり鎌田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の鎌田院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果，委員会で指摘のあった事項について修正することとし，本件申請について承認することとした。

- （2）課題名：高次脳機能障害をもちながら在宅で生活する高齢者の体験
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

橋本委員長から，資料2のとおり安藤院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の安藤院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果，委員会で指摘のあった事項について修正することとし，本件申請について承認することとした。

- （3）課題名：中堅看護師の看護実践能力とプラトリー化、コーピングおよび看護師長のソーシャルサポートとの関連・・・・・・・・・・・・・資料3

橋本委員長から，資料3のとおり池田院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者の池田院生から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：地域・老年看護学講座 教授 原 祥子
課題名：介護医療院での看護・介護の連携によるエンドオブライフケアの構造化
審査結果：承認（令和3年3月15日付け）
- 2) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 園山 道子
課題名：集中治療室へ配置転換となった看護師の看護実践とアンラワーニングの関連
審査結果：承認（令和3年3月15日付け）
- 3) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 山本 華子
課題名：Hybrid ER System 導入施設における救急看護師の看護実践能力尺度の開発 信頼性および妥当性の検証
審査結果：承認（令和3年3月15日付け）

○審査結果（迅速審査）について

- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 原 舞維子
課題名：脳血管疾患で失語症となった高齢の妻と暮らす夫が知恵を形成するプロセス
審査結果：承認（令和3年4月5日付け）